

2024年夏休み 自由研究

テーマ

館山の海ってどんな海?



1. しらべようと思ったきっかけ

わたしが館山の海について調べようと思ったのは、テレビで海に捨てられたプラスチック（海洋プラスチック）を魚たちが食べて問題になっているということを見て、海の生き物たちが生きていけなくなると心配になったからです。

わたしの家からちかい館山の海が、今どうなのかを知りたいと思ったから自由研究のテーマにしました。

2. わたしの考え

海は世界中でつながっています。だから館山の海にも海洋プラスチックがながれてきていて、生き物がだんだん少なくなっていると思います。

3. しらべる方法

さいしょは海に入ってしらべようと思いました。でも、深い場所とかはしらべられないので、どうしようか考えました。

海岸に行ってみると貝がらがたくさん落ちていたので、なんしゅるいの貝がらが落ちているか、なかまわけをしてしらべてみようと思いました。

海岸に打ち上げられている貝がらは、その海岸に近いところにすんでいる貝のものだと思うからです。

4.しらべた場所

館山市にはいくつか海岸があります。やじるしのところにある海岸でしらべました。



【海岸のようす】

海岸にはたくさんの貝がらと海そう、ゴミなどもおちていました。

5. 見つけたもの

見つけたもの	種類 (なまえ)	とれた数
二枚貝のなかま	アサリ・ムラサキガイ エガイ など	12 しゅるい
貝がらがまいているもの (まき貝のなかま)	サザエ・イシダタミガイ フトコロガイ など	17 しゅるい
タカラガイ (まき貝のなかま)	キイロダカラ ハツユキダカラ など	7 しゅるい
ひろがった貝がらのもの (まき貝のなかま)	トコブシ マツカサガイ など	3 しゅるい
かわった貝がらのもの (まき貝のなかま)	オオヘビガイ ツノガイ など	2 しゅるい
そのほかの生き物	イカのこう・カニのつめ フジツボ・サンゴ など	8 しゅるい
海そうのなかま	コンブ など	7 しゅるい
生き物ではないもの	プラスチック・ガラス 茶わんのかげら など	32 しゅるい



海岸で見つけたもの



イカのこう



サンゴ



ガラス
茶わんのかげら

サンゴ

きづいたこと

大きさは5 cmくらい。色は白。

全体に小さいあながあいていた。

あなの中にあみのようなものもようがあった。

海岸でいくつも見つけた。

スケッチをしたり写真をはったりして、とくちょうを書いておくとよいでしょう。

※スケッチのしかた

スケッチする^{ばあい}場合には、一本の^{せん}線ではつきりと^{えが}描きましょう。とくにりんかくははつきりと^{きろく}記録しよう。貝がらの^{かい}すじやデコボコの^{ようす}様子もできるだけ^{せいかく}正確に^{えが}描いておこう。^{こま}細かい^{ぶぶん}部分や^{ことば}どうしてもむずかしい^か部分は^{いろ}言葉で書いておくのもよいですね。色がついて^{いろ}いるところは色えんぴつをつかったり、^{ぶんしょう}文章で^か書いておきましょう。



6. みつけたもののまとめ

① <u>採集できた生き物</u>	<u>49しゅるい</u>
貝がら	41しゅるい
そのほか	8しゅるい
(カニのつめ・ウニ2しゅるい・イカのこう ヒトデ・フジツボ・サンゴ2しゅるい)	
② <u>海そう</u>	<u>7しゅるい</u>
③ <u>生き物いがいのもの</u>	<u>32しゅるい</u>
ガラス	4しゅるい
茶わんのかげら	3しゅるい
プラスチック	25しゅるい
(おかしのおくろ・うき・かご など)	

7. わかったこと

①館山の海は、たくさんの生き物がすんでいる海だとわかった。

海岸ではぜんぶで 49 しゅるいの生き物と 7 しゅるいの海そうを見つけることができた。見つけたものはほとんどが貝がらなので、本当は海の中には、このほかに魚とかもたくさんいると考えられます。海の中で海そうが生えている場所があり、エビや魚の赤ちゃんなどの小さな生き物がかくれがととしてくらしていると考えられるからです。館山の海は生き物たちがくらしやすい海だとわかりました。

②館山の海は、あたたかい海だとわかった。

海岸ではサンゴを見つけました。サンゴはあたたかい海の生き物だからふしぎに思ってしらべてみたら、館山には南から黒潮という海流が流れてくるので、あたたかい海になっているとわかりました。

③館山の海岸は、ゴミがたくさんすてられていることがわかった。

生き物のほかに、ガラスや茶わんのかげら、そしてプラスチックなどの人間が捨てたものもたくさん見つかりました。

ガラスや茶わんのかげらは、波でとがった部分がけずられて、きれいなのでそれを集めている人もたくさんいます。

でも、プラスチックは、われたりよごれたりするだけで、そのままだとほっておかれます。このままだとどんどん海がよごれてしまうということがわかりました。

8. 考えたこと

- テレビで海洋プラスチックのことを見たときは、小さくなったプラスチックはたくさん海の中にあるけど、海岸にはそんなにプラスチックが落ちているとは思わなかった。今、海岸にあるゴミは、これからだんだん小さくなってテレビで見た海洋プラスチックになるので、見つけたらひろおうと思った。
- 今の館山の海は、生き物がたくさんすんでいる海だから、その海を大切にしていかなければいけないと思いました。
- 海洋プラスチックについてよくわかっていないので、今度は海洋プラスチックについてしらべてみたいと思いました。